

広 報

た な べ

田 辺 町 役 場

TEL 山城田辺
07746-②-0271

発行人 京都府田辺町公室

印刷所 奥田印刷 K K



ふるさとを行く・17

東

わたくしたちの町の東玄関、木津川にかかる山城大橋西詰のほとりに東区があります。家並みは府道枚方一水口線にそってひらけています。ここは交通量も多く、いま府道バイパスの実現が必至となっています。

近くに府下一をほこる田辺高校があり、府営住宅団地や室町団地建設のツチ音が、きょうもひびいています。人口は561人、世帯数は117。

いま、町の人口は

(昭和43年12月1日現在)

男	9,180人
女	9,540人
計	18,720人
世帯数	4,435

'68.12

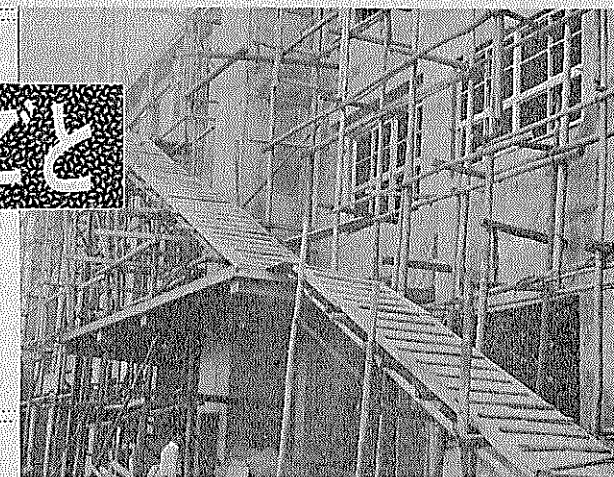
No. 63

'68 目でみる

ことしの町のしと

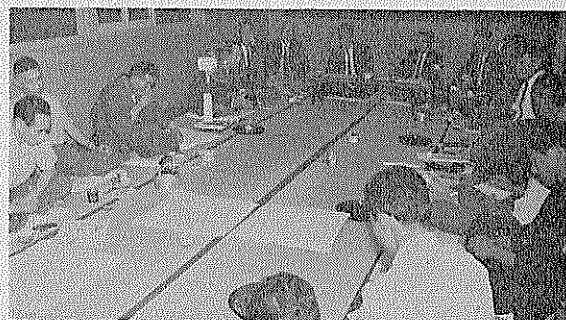
ことしの町の多くの事業も、それぞれ来春3月の完成をめざして、ピンチをあげています。

そのしごとの中から目でみる中間報告といったものをまとめてみました。



来春に完成、田辺小の校舎

老朽化した南校舎の4教室を新しい校舎に増改築しています。新校舎は鉄筋コンクリートの3階建て、12教室（1364平方メートル）となります。工事は4,030万円で来春3月には完成します。



町長と対話のつどい好評

ことしの町長との対話のつどいは町の土地利用計画をテーマに9月10日から町内11か所で、また10月2日から町内6か所で、それぞれ行ない、直接みなさんの声を町長がおききました。ご出席いただいたみなさんありがとうございました。

草内小の水泳プール

町内の小学校で最後の草内小水泳プールは6月10日に起工式を行ない8月1日早くも草内小創立80周年を記念してオープン、児童のみなさんから大変よろこばれました。



道路舗装すゝむ…

40年度からスタートした町の道路舗装の5か年計画も着々進んでいます。ことしの一般舗装は新——休寺線など9路線で、延長にすると2,580メートル工費は1,430万円となります。また巾員4メートル以下の特別舗装では田辺一稲葉線など23路線で3,100メートル、工費は500万円です。ことしこれらの町道舗装が完成すると全町道の5.9%の舗装率となります。

(写真は——休寺への道)



広い校庭でのびのびと……

三山木小学校の校庭が広くなりました。これで児童のみなさんにのびのびとスポーツができるとよろこばれています。

(2,274平方メートル・工費285万円)



緑と花のある町に



私たちの生活に空気や水が必要であるのと同じように心やからだにやすらぎをあたえる緑の樹々のそよごそなくてはならないものです。

ことしの秋は四千本^注

喜ばれる植木のあつせん

ふるさとの山や丘の美林が土地 中でも人気のあるのが「貝塚 開発によって、その山肌をあらわ 伊吹」で千五百七十七本を筆頭に にしている今日——町では郷土の「青征木」「霧島つつじ」「金 緑の樹々を守り育てようと、四十「木セイ」「豆ツゲ」「栗棟」「野 二年から春秋に植樹運動を実施し 村モミジ」「ヒマラヤシダー ー」の順となっています。また

ことしの秋も町のみなさんに十 盆栽用の五葉松や鋪松もたくさ 一種類の植樹木をあつせんしまし ン注文がありました。

市価よりもやすいということ 町でも町の木「南京はぜ」や で、申し込みは四千本(約八十万)「豆ツゲ」などを、小、中学校 巴)にちかいかい数になりました。 や保育所、水道施設に約八百本

植樹し緑のある公共施設づくりに つとめています。

毎年、この植樹あつせんをする 計画ですから、ぜひお家のまわり に木を植えてください。

すくすく育つ「南京はぜ」

また、町では、町の木「南京は ぜ」の苗木を育成していますが、 すでに一メートル近くも成長して います。いづれ全戸に無料で配布 する考えです。

「南京はぜ」は、秋になると葉 が美しく紅葉します。いま天王の 片山正男さんの畑(約十六平方メ ートル)いっぱいすくすく育っ ています。

(町の木「南京はぜ」の 苗木づくり(天王で))



保育所にチューリップ球根をおくる

「花いっぱい運動」も計画中

緑と花に満ちあふれる町をめざ して、いま町では「花いっぱい運 動」を計画していますが、それに



先だつて、富山産の春咲きチ ャーリップの球 根百個を購 入し、町内 の五つの保 育所におく りました。 (写真はチ ャーリップ 球根を植え る田辺保育 所の園児)

みんなそろって明るいお正月を

歳末たすけあい運動にご協力を

町と町社会福祉協議会では「み んな、そろって、明るいお正月 を」かけ、毎年歳末たすけあい 募金運動を展開しています。 この運動は病気のため長期療養 生活で苦しんでいる人、老令のた め働く事もできず困っている家庭 など、町内にはお気の毒な方がた がおられます。これらの家庭は一 応生活保護法などで扶助を受けて おりますが、毎日苦しい生活を つつておられる方がたが多いの です。

また、療養所や病院で長期加療 中の人や老人ホームで淋しくら しておられる老人たち、施設で訓 練中の障害児の方がたへ、みなさ んの温かい、心もちをわかちたい と思います。

募金は、町内婦人会の方がたに 訪問していただきますので、よろ しくご協力ください。 たすけあい募金の配分などにつ いては、後日「広報たなべ」で報 告することになっています。

作文募集入選1位

町の総合開発 計画への課題

あすの田辺を考える

田宮 尚武

(田辺町普賢寺)

田辺町が推定に基づく昭和五十二年度末の町人口は五万六千人として、緑のある平和にして安全で生活環境の整備した都市の実現を目標とする。

一、開発に対する基本理念

わが田辺町は、近畿圏整備法に基づく近郊整備区域としての将来市計画(住宅都市的發展)および新都市計画実施地域としての将来計画ならびに自治省構想による広域市町村圏(将来の合併も考慮)の問題を検討して社会開発を実施する。とくに主要幹線道路・社会福祉施設・環境衛生施設等の設置充実については、近接市町村との連携を密にし、共同事業体の組織運営可能なものに対しては、出来るだけの協力とこれが実現を期するものとする。なお開発にともなう細部計画ならびに実施については、住民の意志を尊重し話し合いによる運営を希望する。これらの計画の柱として、交通網の整備と大規模開発を掲げたい。

交通網の整備

「総ての道はローマに通ず」の

発、近鉄田辺―生駒線の新設による大阪経済圏との直結をはかりたい。

天井川三川撤廃については、十分検討し有効適切な利用を考えたい。

大規模開発事業

現在着手されている大住地区住宅団地および普賢寺同志社校地等の開発については、町当局の適切な監督指導と公害排除に積極的な協力を希望する。さらに多々羅地区の日生団地についても町総合計画の中に組み入れて可能ならば文化スポーツセンター的な開発を希望する。将来の大開発は必ず総合計画の中に組み入れることが肝要である。

二、経済開発

農業対策

田辺町の自然的条件から基幹産業は農業である。農業発展について根本的解決をはかるため、次の事項を実施して、農業の近代化を促進することが一大急務である。

農業開発審議会の設置

この審議会で、町農業は如何にあるべきか、農家の課題を解決するために、古い営農技術体系が崩壊しつつある現在、新しい営農体系の確立こそ町農業の原動力である。

農協合併と経営近代化

農民のための農協になるためには今こそ五農協が大同団結して、遅れた農協経営体質の近代化をはかり、そのためには役職員的能力

開発をさらに進めて、町農業の輝かしい道を開くためにも、その奮起をねがいたい。

特産物の助長

茶については町西部の丘陵地を開発して、集団茶園を新設し、生産基盤を整備確立するとともに省力技術の普及、取引の改善、機械化、共同化による所得向上を期するべきである。

最低一か所のパイロットファームならびにセンターを設置したい。

近郊園芸については本町の地理的環境から町内水田地帯を中心に、野菜、花卉とくに施設園芸の集団地を指定して振興させたい。

酪農の奨励

その乳業メーカーの工場新設を転起として将来都市近郊酪農を発展させたい。

農業後継者対策

農業の振興は人づくりにあるもので、後継者対策については強力に推進したい。そのためには町または農協からの有英資金制度の実施、新規就農者に対して主要農機具の原価斡旋をぜひ実現したい。

構造改善への積極的努力

町農業開発審議会を検討して、町農業百年の大計を立てたい。これが実現には関係諸機関と連携を緊密にして推進し、とくに省力栽培、販売機構の整備拡充に重点を指向したい。

また主要幹線排水についても慎重に進めたい。

工業対策

工業用地としては、主として木津川沿岸地に集合させ、食品化学工業、精密工業等公害の少ない工場を誘致したい。さらに農村工業の発展も考慮すべきである。

中小企業対策

近い将来レギュラーチェーンのスーパーマーケットも進出することは必至であるので、これらに対して対等に商戦を進めるためには、組織化、集約化に真剣に取り組む時期が到来している。また町の中小企業の発展を大いに期待したいので、消費者利益の保護と正当なる利益を上げるために、仕入集約度を増し原価低減を果たし売価の面でも太刀打ちできる共同作業の流域に入って、流通の近代化に團結協力を望みたい。

三、文教開発

平和で明るい社会の建設は、教育の充実徹底にあるといっても過言ではない。このために教育施設の充実は無論、次の事項を考えた。

公立短期大学の設置

私学振興

同志社校地の開発にも十分関心を持ち協力できる態勢を整えたい。

小中学校の増設

人口急増に見合った学校の適正配置と増設を行ないたい。

幼稚園、保育所の増設

とくに保育所については、こんご婦人の職場進出、農繁期の対策

田辺町議会だより

①

町 議 会 事 務 局

四十三年九月定例会

◇ 第一日、九月二十七日

一般質問

- ① 近鉄新田辺駅前踏切り改善について
- ② 大和田地について
- (小林議員)、① 道路問題
- ② 役場駐車場について
- (岡本次議員)、① 大和田地
- ② 木津川用水路問題について
- ③ 本町の学校教育について
- (芝議員)、① 普賢寺地区の水道計画について
- ② 防犯灯設置計画について
- ③ 地籍調査について
- ④ 町の振興計画について
- ⑤ 町の緑地計画と南京ハゼの植林について
- (大谷議員)、① 新都市計画法の真のネライは誰のためなのか、町長の政治理念について
- ② 町の都市計画の内容と都市問題解決の展望について
- ③ 町有財産の旧町村大字別の明細調査はどうなっているか
- (村上議員)、① 一般改良工事の負担金について
- (安岡議員)、

- ① 現業職員の待遇改善について
- ② 学道路について
- (福田議員)、③ 大住保育園について
- ④ 学校の青年に対する社会教育について
- ⑤ 三山木小学校通
- (西村昭議員)

審議事項の結果

議案番号	件名	結果	
三七	田辺町教育委員会委員の任命について	原案可決	
三八	四十三年度田辺町一般会計歳入歳出補正予算(第二号)	原案承認	
三九	町村議会議員公務災害補償組合設立について	原案可決	
四〇	四十三年度田辺町一般会計補正予算(第三号)	各委員会 で検討	
四一	四十三年度田辺町水道事業会計補正予算(第一号)	文教委託	
◇ 第二日、九月二十八日、十月七日			
四二	四十三年度町水道事業会計補正予算(第一号)	原案可決	
四三	田辺町選挙管理委員会委員選挙	四氏当選	
四四	田辺町選挙管理委員会補充員選挙	四氏当選	
四五	田辺町選挙管理委員会補充員選挙	承 諾	
四六	田辺町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	承 諾	
四七	田辺町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案否決	
番号	受 理 した 陳 情 件	名	結 果
一三	ガソリンスタンドの廃油が常時附近の水路等に流れ込みそのために耕地や農作物等に被害があるので普処されたい。	採 扱	採 扱
一四	枚方口水口線近鉄新田辺駅から田辺高校間の通学上の交通安全対策について	採 扱	採 扱
一五	府道八幡富野荘線の田辺町大字松井から大字三野に至るまでの未舗装道路の全線舗装改良の早期実現について	採 扱	採 扱
一六	府道交野久御山線の田辺町大字松井から大坂府枚方市境界までの道路改修整備の促進について	採 扱	採 扱
一七	普賢寺地区に水道敷設要望	採 扱	採 扱

以上、九月定例会を要約しましたがこれらの質問、質疑、意見、答弁内容は議会事務局に、そのままの会議録がありますからご覧ください。

としてぜひ増設を望みたい。
中央文化館・スポーツセンターの設置

文化の町田辺にふさわしい中央文化会館と、町民のスポーツの殿堂といふの場としてのスポーツセンターを設置したい。

森林公園の設定
緑の町田辺を推進するために、新・興戸地区一帯の山林を森林公園として町民の心のふるさととしたい。

「緑の日」の設定
緑化運動を強力に推進するために、毎年春、秋に「緑の日」を設定したい。

文化財の保護育成
町内各所に存在する各種文化財を大切に保存し、とくに各種の開発に際してこわされぬよう対策を立てる必要がある。また郷土資料館を建設して保存したい。

四、環境衛生

水の確保と安全
用水の確保は町の発展を左右するので、木津川、普賢寺川、地下水等の利用を慎重に考え、とくに都市用水・農業用水の需要の競合をなくすために、これら必要水量の確保については、総合用水として町全体計画の中で検討して、将来に悔を残さないよう抜本的な対策を講じる必要がある。住宅団地の用水確保についても積極的な対策を必要とする。

下水道整備
屎尿処理問題の解決、伝染病予防、河川の汚濁防止、魚族の保護等の立場からぜひ将来下水道を完

備して、清潔な田辺を実現したい。なお汚物処理や塵芥処理については、広域市町村圏の構想とからみあわせて考えてゆきたい。

その他総合病院、図書館、体育施設、火葬場、常備消防施設等の設置についても、近接市町村との連携を保ちながらぜひその整備を進めるべきである。

精神衛生

田辺町民各々の精神健康対策としては、精神衛生D
(貧困 Distreal 疾病 Diseases 非行 Delinquency)の追放に対し保健所の活躍を期待するとともに町民全体の問題として、明るい豊かな郷土大田辺を実現することが私たちの悲願である。

結 論

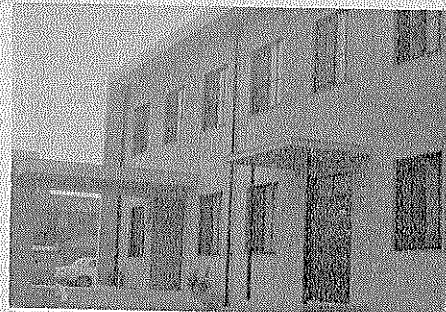
田辺町は今や発展への一大転換期にあり、いよいよ明期である。このときこそ全町民のあらゆる睿智をしばり全智全能を傾けて、町百年の大計を立てるべきである。このためにも町民の力強い息吹きと協力が必要である。全町民の総力を結集して、「緑の町」「平和の町」「豊かな町」を築きあげよう。(完)

(係から)
「明日の田辺を考える」作文にご応募くださいました、みなさんありがとうございます。田宮さんのほか、橋隆心(会社員・三山木)、五十嵐靖(会社員・新興戸)、大崎喜久子(田辺中一年・河原)、今西美枝子(田辺中一年・一休が丘)、早川清美(田辺中一年・河原)の方がたの力作が入選しました。



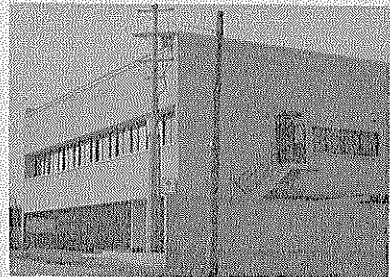
郡最高令者・田中ナカ(96)さん逝く
明治百年記念行事として産業祭で特別表彰を受けられた、ナカさん(三山木)も、ことし11月17日みなさんの祈りむなしく逝去されました。(写真は敬老の日町長から敬老金を受けるナカさん)

◆カメラ・ルポ◆
ふるさとのお話
1968



立派になった田辺診療所

待望久しい日赤の田辺診療所ができました。鉄筋コンクリート2階建て、1階は内科、外科、レントゲン手術室、2階は眼科、耳鼻咽喉科、歯科となっています。



モダンなたてものです……田辺保育所前にできた山城田辺電報電話局

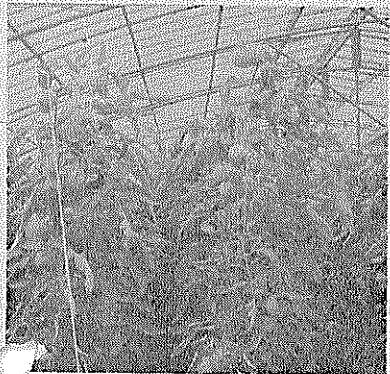


電話がダイヤルに……待望の電話のダイヤル自動式の開通を祝って、原田町長は遠藤近畿電気通信局長に記念通話をし、お礼をのべました。(9月21日午後3時)

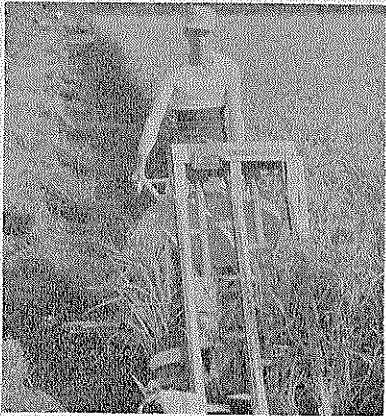


筒城が丘に高地集落跡

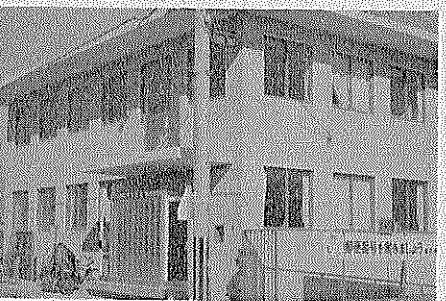
いまからおよそ、1600年前の弥生式遺跡、堅穴住居跡が同志社大の学生たちで発掘され30にちかい住居跡がわかりました。ちかくここに堅穴住居を復元する計画が同志社で行われています。



新しい農業めざして……
近郊農業に脱皮をはかろうと、町内でもれき耕栽培がふえ、ハウスの中では抑制トマトが色づいています。



稲刈りも機械で……農家の人手不足解消のため、毎年、石川県から季節労働者が来町しますが、ことしはバインダーを利用した家庭も多い。わずか2時間で10アールが刈りとれました。



田辺郵便局うまれかわる

新しい田辺郵便局の局舎が田辺中学校前にお目見えしました。鉄筋コンクリート2階建てで、1階は預金などの窓口、郵便物発着場、2階は保険、物品管理室などとなっています。ことし9月24日から営業を開始しています。

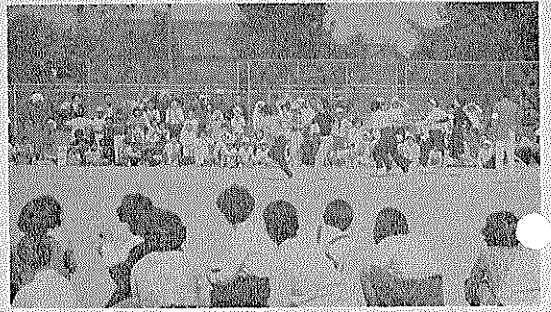
田辺、連続優勝す

ことし第10回目をむかえた綴喜郡町対抗野球大会は11月24日田辺グラウンドで行われました。本町チームは宇治田原町チームと対戦し、12対0、決勝では井手町チームに10対1で圧勝し、昨年につづき優勝しました。



海づりに行かれるみなさん、赤土でまき餌をしないように(府水産課)

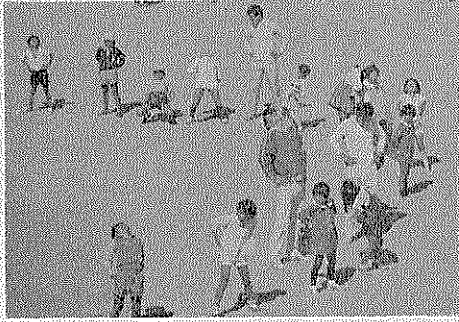
≡ 楽しかった町民運動会 ≡



ことを楽しみました。ことしから、知事杯と町長杯を贈ることになり、知事杯は、男子八百メートルリレー優勝の新チームに、町長杯は女子五百メートルリレー優勝の新興戸チームにそれぞれ贈られました。

また、この日は、みなさんの体力の向上をはかり、明るい健康な家庭を築くねらいで、四十二年十月八日に制定された「町民体操」が参加全員で行いました。運動会に

この日ばかりは、お年よりから小さな子どもまで、一緒になって二人三脚やマラソン、パン食い、樽ころがし、借りもの、煙草の火つけうさぎとび、ざる引き、ボールけり、嫁さがし、リング拾い、アベック、むかで競走な



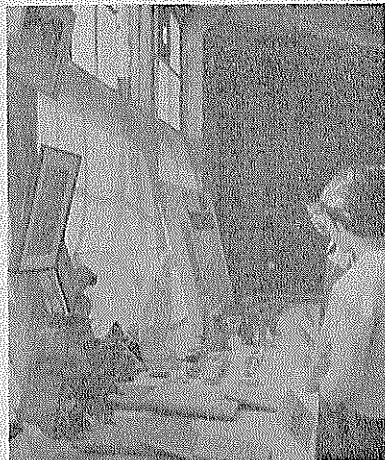
(みんなて町民体操もしました)

先だって、体操は、一、足の運動、二、手・足くびの運動、三、くびの運動、四、肩の運動、五、腰の運動、六、深呼吸からなっている簡単なもので「体操のしかた」を図解したパンフレットも全戸に配布しました。

みなさん、ぜひ一日に一度は行って体力づくりにつとめてください。

第3回 盛大だった産業祭

ことしは 郡百年史展も展示



(田辺コーナの展示をみる人たち)

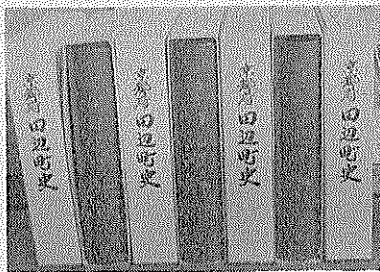
ことし三年目をむかえた、綴喜郡産業祭は、さる十一月十日朝十時から井手町泉ヶ丘中学校で開かれました。

この日は花火やアドバルーンもあがり、終日、各町コーナーをはじめ農産物、料理、自動車、農機具会場など盛大なにぎわいでした。中でも私たちのくらしの条件をよくする開発を進めるため、農民も事業者も組織をつよ

きわ参観者の注目をあつめていました。記念式典では「われわれのくらしの条件をよくする開発を進めるため、農民も事業者も組織をつよ

田辺町史発刊される

希望者に実費で



町のみなさんになく待ち望まれていました「田辺町史」が、このほど、ようやく完成しました。

この町史は、かねてから町が郷土史会に編纂を依頼していたものです。郷土史会が発足以来、古代篇社寺編を刊行されていますが、いま、それらをあらためて古代から現代までの田辺のすがたをまとめたものです。

町史はA5版型、美装函入の千頁で地図や写真が豊富に入っています。町史購入希望の方には、実費千八百円でおわけすることになっています。

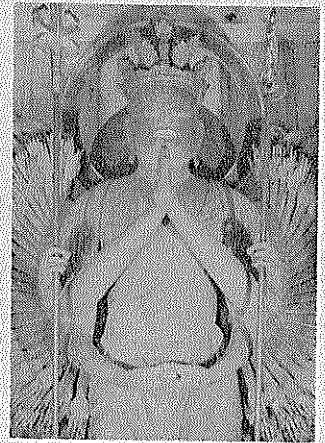
公民館に児童画を

がくぶちを購入

私たちの区にある公民館を、うのおいのある、いこいの場にするため、町内小、中学校の児童生徒の絵画を飾ることになりました。

町では、このほど額ぶち六十枚(たて五十八センチ・よこ六十三センチ)を購入し、各学校に依頼しました。絵画は定期的に入れかえることになっており、子ども画廊が私たちの近くに誕生する日も、もうすぐです。

おしらせ 住民室 おしらせ



ふるさとの文化財 ⑩
十一面観世音立像
(重要文化財・寿宝寺)

ことしは60歳以上の老人を

町民の血液型をしらべる

さいきんは、交通事故の増加や医学の進歩で血液の需用がふえています。そのため血液に対する関心もたかまっています。

そこで、おたがいの助けあいのため、自分の血液型を知っておこうと、ことしから町ぐるみで血液型検査を実施することになりました。

小学校は、三山木、普賢寺両小学校を皮切りに、町内の小・中学校

また十二月には、町内二十二か所て六十才以上の方がた千九百六十五人の血液型をしらべました。

来年度は、家庭の主婦を中心に検査を行ない、二、三年中には全町民の検査をする計画です。

この検査の結果、血液型は各自に通知しますが、町では血液型台帳をつくり、万一にそなえます。

委員長に杉本さん

町公民館運営審議会委員の委員にすぎの十二名の方がたを委嘱しました。◎印は委員長(敬称略)

・重彦(町内校長代表 賢寺)

・草内小、橋本登美子(町婦人会長・田辺)

井和雄(町青年団長・山本)、関東長治(町内育友

会長代表・二又)、八ッ本季一(町社会体育協会会長、

新教育委員に

橋本岩松さん(大住)

本町教育委員、下田雄雄さんが九月三十日をもって任期満了となりましたので、つぎのとおり異動がありました。

教育委員長 木口耕治さん(再任)

委員長職務代理 田中幸雄さん(再任)

教育委員 奥西幸夫さん(再任)

教育委員 橋本岩松さん(新任)

教育委員 小泉 涉さん

「出生・婚姻などの届け出」はすみやかに

私たちの一生は、届け出によって戸籍に記録されます。この記録によって、あなたの親子関係や夫婦関係ならびに相続人や扶養家族関係などが明らかとなり、社会生活を営むためのこれらの事項を戸籍の謄本や抄本証明によって広く利用されています。しかし、結婚式をあげられなかった、婚姻届をしなかったため法律のうえでは他人として処遇されたり、さらに出生届がなく無籍のため、就学、就職に支障が生じた事例がありました。このような不利益をこうむる結果とならないよう、必ず戸籍の届け出はすみやかに役場にしましょう。

入籍をすませて受ける法の保護

昭和43年 町のあゆみ

3027日	20日	18日	17日	16日	1日	◆5月	272524日	10日	6日	5日	5日	4日	2日	◆4月	252221日	15日	11日	6日	◆3月	25日	1日	◆2月	13日	◆1月	7日	◆12月	1日	◆11月	10日	19日	10日	◆6月			
昭和三十二年建設事業合同竣工	交通安全パレード、町全域に行なり	普賢寺で新茶を味う会ひ	府知事、草内のてん茶工場視察	交通安全府民大会ひら	郡統一メーデー行なわれ	富の口公民館竣工式	高農橋改築工事竣工式	京都府開庁百年記念植樹	洛南寮で行わる	町内各町道簡易舗装工事	町内全域に交通安全標識	町内各保育所入園式	町内戦没者町慰霊祭	町内小中学校卒業式	町立保育所卒園式	町立職業安定所庁舎竣工	町立定例町議会	町立企画委員会でき	町立中卒業式	町立郵便局新局舎起工式	町立郵便局新局舎起工式	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施	町政語る会、町各区で実施